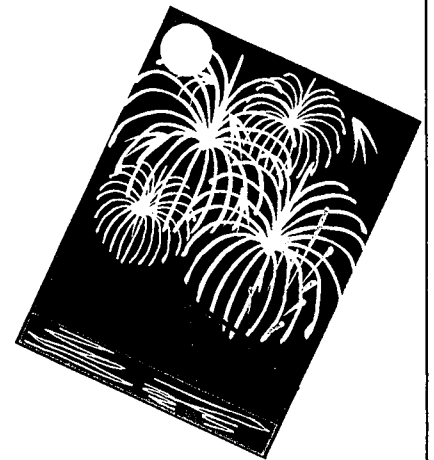


## 社内紹介コーナー

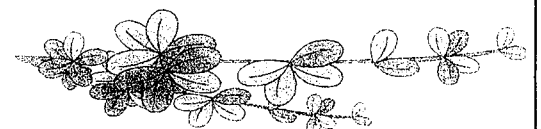
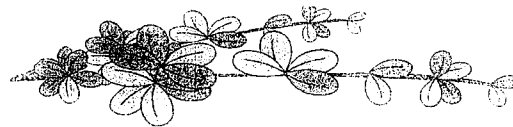


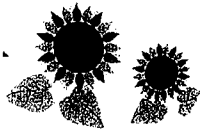
### ☆ ながさきみなとまつりに参加しました ☆

去る7月26日、2014ながさきみなとまつりの「先賢行列長崎さるき」というパレードに永田会計女性社員有志10名で参加してまいりました。昨年に引き続き2度目の参加となりましたが、2回目ということもあり、昨年よりも完成度が高いものに仕上がりました。

1ヶ月前から、就業後に自主練習を始めました。今年参加した10名のうち5名は新入社員で今年が初めての参加でしたが、昨年のビデオを見たり、先輩の踊りを見ながら1ヵ月で踊りを完成させました。

本番は衣裳をみんなで揃え、楽しみながらパレードをすることができました。応援のお言葉もかけていただき、とても良い思い出になりました。ありがとうございました。





# 従業者規模別にみる一般診療所の 1 施設当たり収入金額



今年2月末に、総務省と経済産業省から平成24年経済センサス活動調査の新しいデータである、「医療、福祉に関する集計」が発表されました。ここではこの発表データから算出した、医療機関の1施設当たりの収入金額をご紹介します。

一般診療所は全体で1.2億円程度



上述の集計結果から、一般診療所（有床診療所と無床診療所）の、従業者規模別1施設当たりの平成23年の収入金額を求めると右表のとおりです。一般診療所は平均で1.2億円となりました。有床診療所は2.5億円、無床診療所は1.1億円程度と有床診療所の方が2倍以上の額になっています。どちらも従業者規模が大きくなるに従って、収入金額が大きくなっています。ただし、1~4人規模では有床診療所と無床診療所の収入金額に差はほとんどみられません。

一般診療所の従業者規模別1施設当たり収入金額

(単位：千円)

従業者規模	一般診療所	
	有床診療所	無床診療所
全体	122,279	106,309
1~4人	35,081	35,055
5~9人	76,180	76,067
10~19人	132,913	129,974
20~29人	233,410	224,605
30~49人	381,016	357,609
50人以上	759,548	-

総務省・経済産業省「平成24年経済センサス活動調査 医療、福祉に関する集計」より作成

従業者1人あたりは1000万円程度

次に従業者1人当たりの収入金額をまとめると、右グラフのとおりです。一般診療所全体では900万~1100万円台となっています。有床診療所の一部でデータが未公開ですが、有床診療所、無床診療所ともに、1~4人規模の診療所の1人当たり収入金額が最も高く、従業員規模が大きくなるにつれて、1人当たりの収入金額が少なくなる傾向がみられます。こうした一般診療所の従業者規模別の収入金額データは発表される機会が少ないので、自院の状況確認として、こうした数字と比較してみたいかがでしょうか。

一般診療所の従業者規模別  
従業者1人当たり収入金額

(単位：千円)

